

北上川水系流域治水プロジェクト(岩手県内)

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策



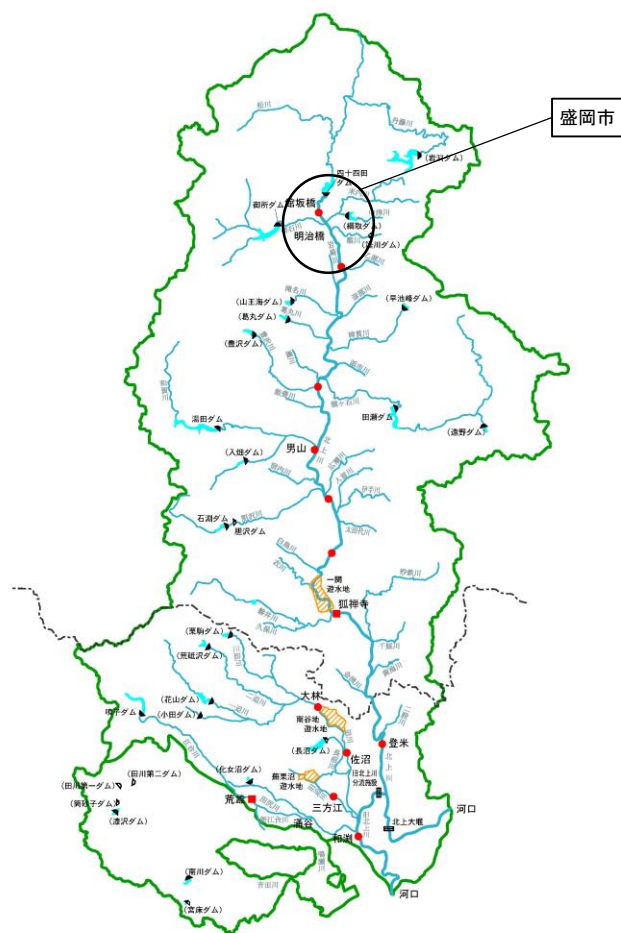
盛岡市

排水施設の整備推進(盛岡市公共下水道(雨水)施設整備事業)

近年の局地的集中豪雨による浸水防除のためにも、公共下水道(雨水)事業の施設整備を実施することで、市民の生命・財産の保護及び都市機能の確保を図る。

位置図

「北上川水系」



具体的な取り組み内容

○北上川上流流域関連盛岡市公共下水道事業計画に基づき、排水能力の向上を図るため雨水排水ポンプを増設。

<下水道事業計画>

当初認可年月日 昭和28年3月31日
現認可年月日 令和5年3月20日
事業計画面積 4819.2ha
整備面積 3311.3ha
整備率 68.7%
令和5年3月末時点

大雨時



整備状況



実施工程

区 分	取組項目	工 程		
		短期 (R7まで)	中期 (R12まで)	中長期 (R12以降)
排水施設の整備	雨水排水ポンプ増設	実施予定		

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策



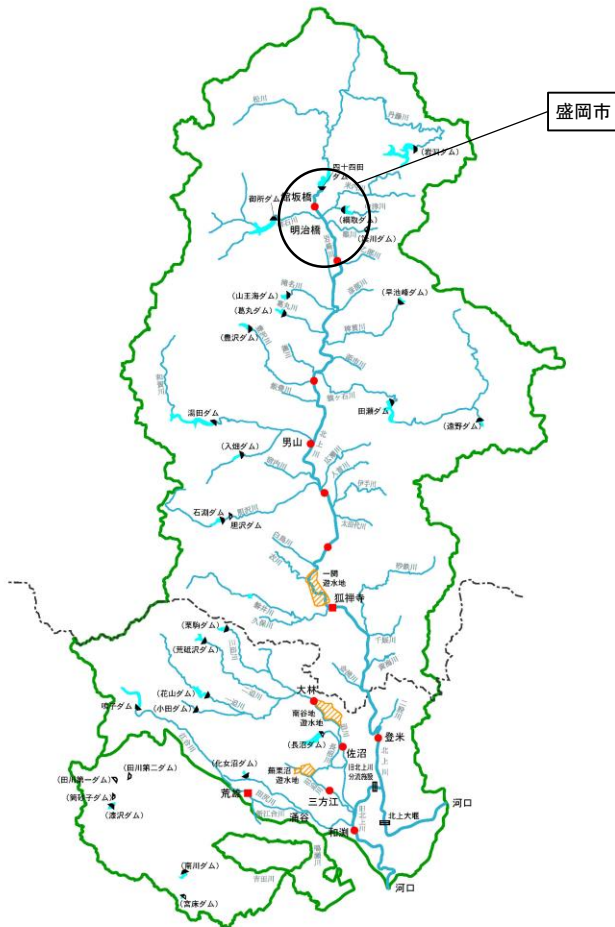
盛岡市

下水道幹線の整備推進(盛岡市公共下水道(雨水)管渠整備事業)

近年の局地的集中豪雨による浸水防除のためにも、公共下水道(雨水)事業の管渠整備を実施することで、市民の生命・財産の保護及び都市機能の確保を図る。

位置図

「北上川水系」



具体的な取り組み内容

○北上川上流流域関連盛岡市公共下水道事業計画に基づき、下水道幹線の整備を推進。

<下水道事業計画>

当初認可年月日 昭和28年3月31日
現認可年月日 令和5年3月20日
事業計画面積 4819.2ha
整備面積 3311.3ha
整備率 68.7%
令和5年3月末時点

大雨時



整備状況



実施工程

区 分	取組項目	工 程		
		短期 (R7まで)	中期 (R12まで)	中長期 (R12以降)
排水路の整備	下水道幹線整備	実施予定		

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策



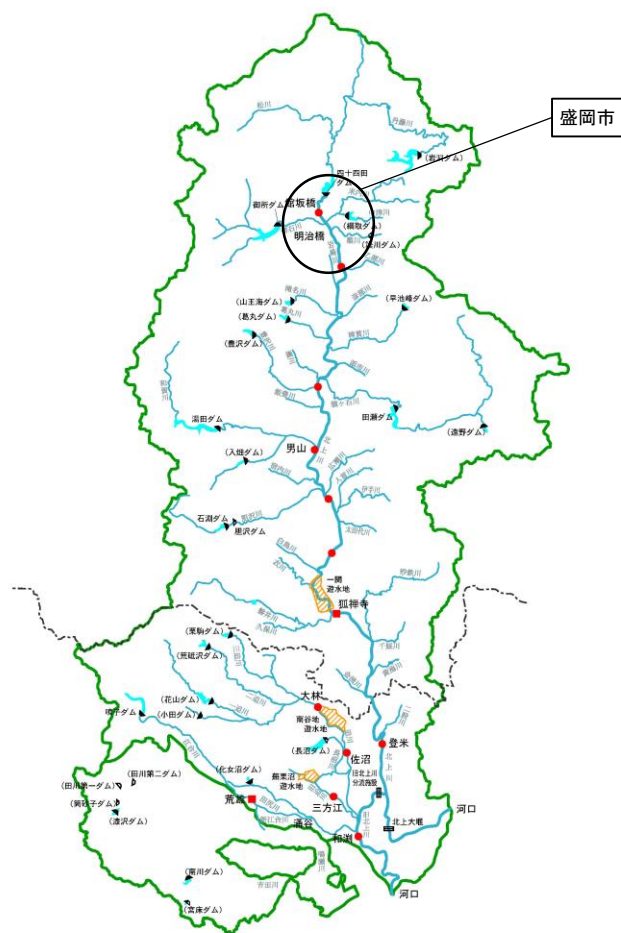
盛岡市

施設の耐水化の推進(盛岡市下水道施設耐水化事業)

下水道施設の浸水による機能停止を防止するために、下水道施設の浸水対策を実施することで、災害時における機能確保や被災後の早期復旧を図る。

位置図

「北上川水系」



具体的な取組み内容

○盛岡市耐水化計画に基づき、施設の耐水化を実施。

整備内容：汚水中継ポンプ場1箇所
雨水ポンプ場3箇所
簡易水処理施設1箇所

※建替等の抜本的対策の検討が必要となる施設を除く。

位置図



実施工程

区 分	取組項目	工 程		
		短期 (R7まで)	中期 (R12まで)	中長期 (R12以降)
施設の耐水化	施設の耐水化	実施予定		

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策



盛岡市

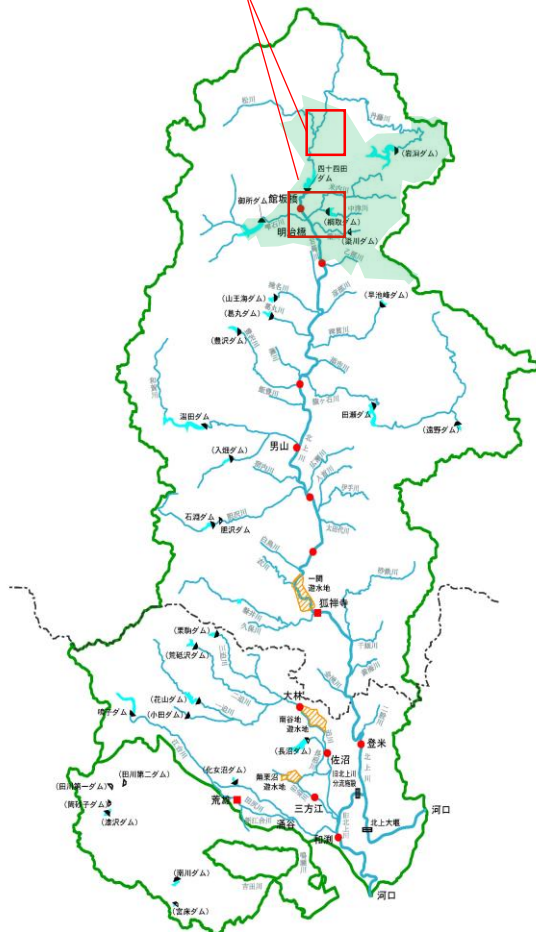
○準用河川の整備促進

都市化による雨水流出量の増加や、近年の局地的な大雨による浸水被害を防ぎ、快適で安全な暮らしを守るため、河川の整備を促進し、治水安全度の向上を図ります。

位置図

「北上川水系」

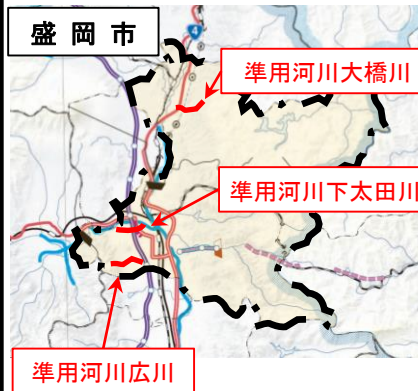
準用河川の整備促進



具体的な取り組み内容

- ・盛岡市内には準用河川が19河川あり、改修済みは11河川となっている。整備率は約78%(令和5年3月末)である。
- ・周辺環境に配慮し多自然護岸による整備を実施している。
- ・現在は、大葛川、木伏川と広川の整備を進めている。
- ・今後、下太田川、大橋川の整備を進める予定。

位置図



状況写真

準用河川広川



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

実施工程

区 分	取組項目	工 程		
		短期 (R7まで)	中期 (R12まで)	中長期 (R12以降)
浸水範囲の限定、氾濫水の制御	準用河川全体・・・・	実施予定		
	広川・下太田川・・・・	実施予定		
	大橋川・・・・	実施予定		

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策



盛岡市

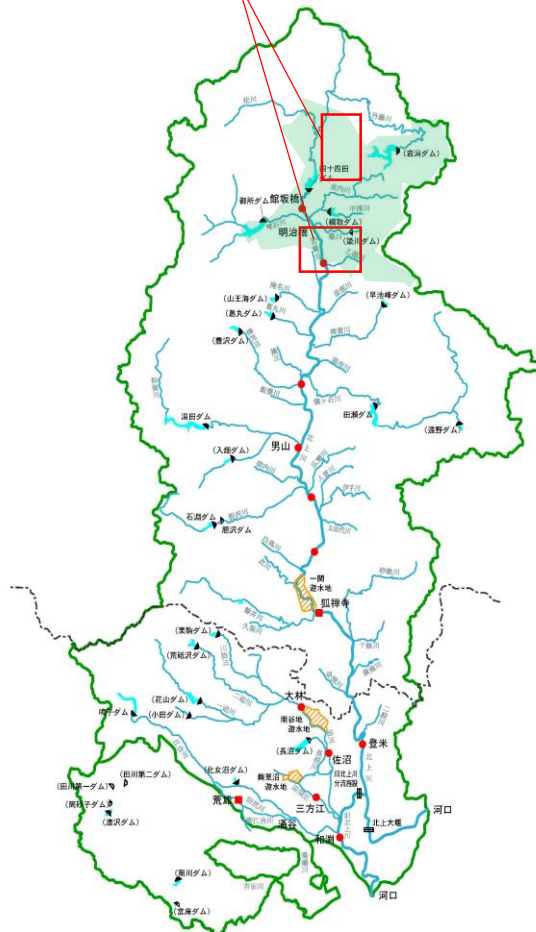
○普通河川の整備促進

都市化による雨水流出量の増加や、近年の局地的な大雨による浸水被害を防ぎ、快適で安全な暮らしを守るため、河川の整備を促進し、治水安全度の向上を図ります。

位置図

「北上川水系」

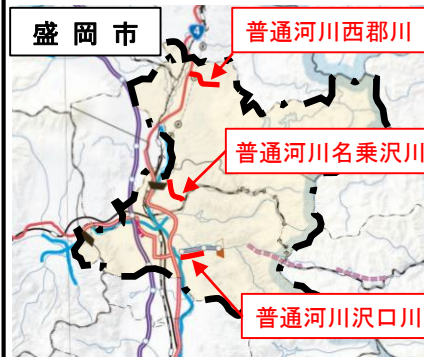
普通河川の整備促進



具体的な取り組み内容

- ・盛岡市内には名称のある普通河川が140河川あり、改修は過去の被害等により緊急度、優先度の高い河川から順次整備している。
- ・主要な普通河川の整備率は約55%（令和5年3月末）である。
- ・現在は、沢口川の整備を進めている。
- ・今後、名乗沢川、西郡川の整備を進める。

位置図



状況写真

普通河川沢口川



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

実施工程

区 分	取組項目	工 程		
		短期 (R7まで)	中期 (R12まで)	中長期 (R12以降)
浸水範囲の限定、氾濫水の制御	普通河川全体……	実施予定		
	沢口川 ……	実施予定		
	名乗沢川、西郡川…	実施予定		

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策



盛岡市

維持管理が容易で安全性の高い防災調整池

盛岡南公園の防災調整池は、きたぎんボールパーク敷地外周の利用頻度の低い駐車場の一部を掘り下げ開渠として整備。これにより、下流域の被害リスクを低減するとともに周辺住宅や水田への雨水流出を防止する。また、開渠とすることで地下式に比べ日常の点検や清掃が容易にできる。

位置図

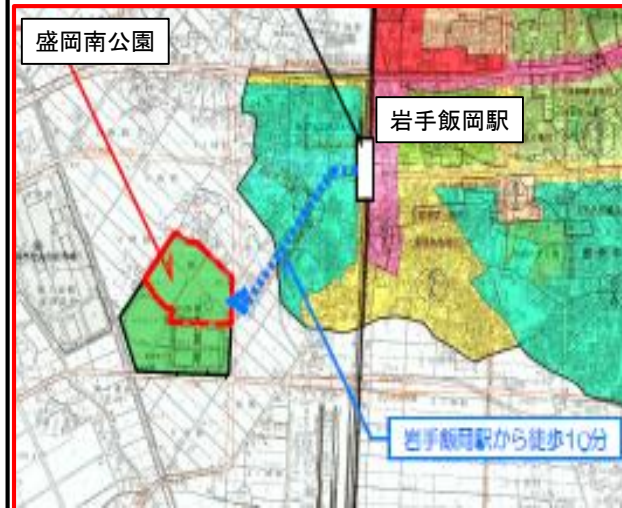
「北上川水系」



具体的な取り組み内容

- きたぎんボールパークの整備に合わせて、盛岡南公園全体の貯留機能向上を図るためを、防災調整池を整備
- 駐車場を活用した防災調整池の流出抑制により、下流域の被害リスクを低減等を図る。

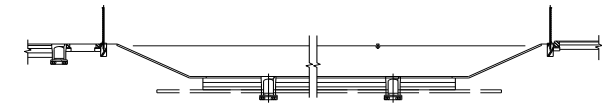
詳細位置図



現地写真



断面イメージ図



実施工程

区 分	取組項目	工 程		
		短期 (R7まで)	中期 (R12まで)	中長期 (R12以降)
下流域の氾濫防止、施設周辺への雨水流出防止	防災調整池整備	供用開始 (R5.4～)	実施予定	

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策



盛岡市

○流域の雨水貯留機能(田んぼダム)の推進

水田の落水口に流出量を抑制する堰板等を設置し、水田に降った雨をゆっくりと排水することで浸水被害リスクを低減させる「田んぼダム」の取組の推進のため、地域共同で行う水田の落水口への調整板の設置、畦畔嵩上げ、これらの維持管理等を支援し、下流域の湛水被害リスクを低減を図る。

位置図

「北上川水系」

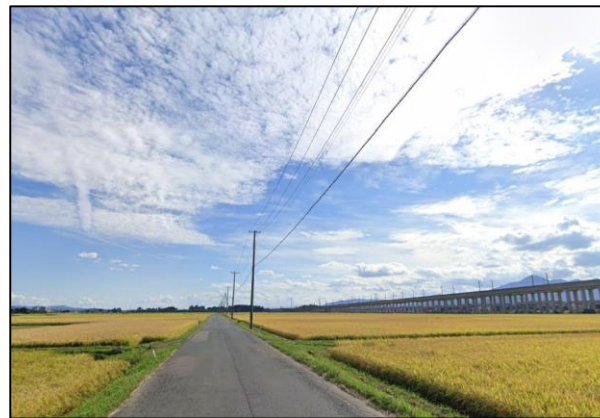


具体的な取組み内容

○農業基盤整備事業(令和11～15年度実施予定)に合わせて、水田貯留機能向上を図るため田んぼダム(水田貯留)の取組みを推進。

○水田貯留機能を活用した流出抑制により下流域の湛水被害リスクを低減を図る。

農業基盤整備事業予定地



田んぼダム(イメージ)



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

実施工程

区 分	取組項目	工 程		
		短期 (R7まで)	中期 (R12まで)	中長期 (R12以降)
浸水範囲の限定、氾濫水の制御	田んぼダムの導入			実施 予定

北上川水系流域治水プロジェクト(岩手県内)

②被害対象を減少させるための対策

②被害対象を減らす



盛岡市

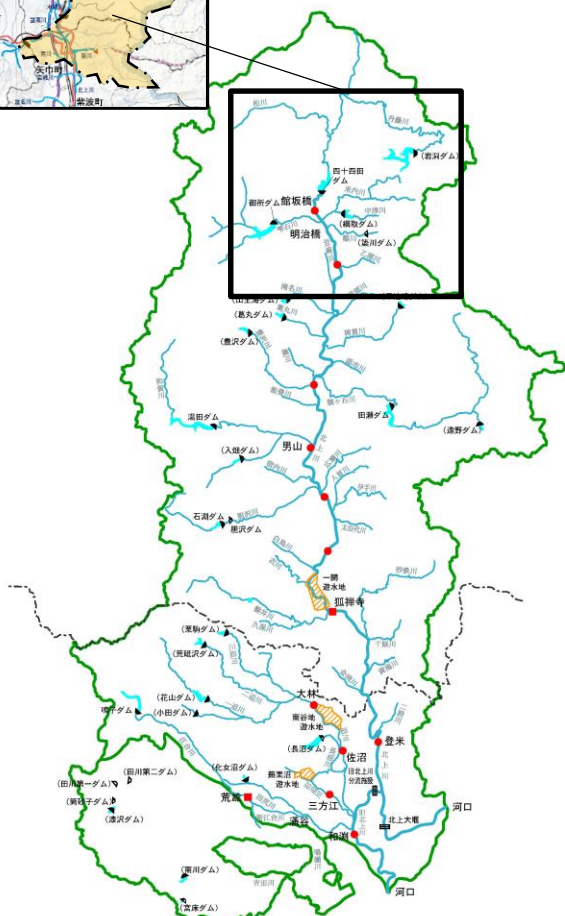
○災害リスクを考慮した立地適正化計画の策定・見直し(居住誘導区域の見直し)

- ・浸水リスクを考慮した立地適正化計画(令和2年3月当初策定)を令和5年3月に変更し、防災指針を定めた。
- ・防災指針に基づき、洪水リスクを踏まえた居住誘導区域の見直しによるリスク回避や防災指針パンフレットの配布による住民周知等により、災害リスクの低減を図る。

位置図

盛岡市

「北上川水系」



具体的な取り組み内容

【立地適正化計画における防災指針の公表(令和5年3月)及び防災まちづくりの対策】

居住誘導区域及び都市機能誘導区域において、家屋倒壊等氾濫想定区域を含む洪水浸水想定区域が含まれているため、防災指針に基づき、市内の居住誘導区域内全域において次の土地利用、ハード、ソフトの各対策に取り組む。

① 土地利用対策[リスクの回避]

- ・居住誘導区域、都市機能誘導区域の見直し(家屋倒壊等氾濫想定区域の範囲を除外済み)

※土地利用や都市機能の観点から今後も居住誘導が必要とされる地域は、家屋倒壊等氾濫想定区域等の危険性の周知を徹底し、防災対策等を図った上で居住誘導区域に含める。

- ・家屋倒壊等氾濫想定区域の範囲を含むエリアにおける土地利用制限対策等の検討

② ハード対策[リスクの低減]

- ・要配慮者施設への止水板の設置対策の検討

③ ソフト対策[リスクの低減]

- ・3D都市モデル整備の推進(災害リスク及び洪水の浸水時間の可視化)
- ・防災指針パンフレットの作成並びに災害リスクエリアにおける住民への配布及び周知

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

実施工程

区 分	取組項目	工 程		
		短期 (R7まで)	中期 (R12まで)	中長期 (R12以降)
土地利用対策(リスクの回避)	居住誘導区域等の見直し	実施済み	継続実施	
	土地利用制限対策等の検討	検討		
ハード対策(リスクの低減)	止水板の設置対策の検討	検討		
ソフト対策(リスクの低減)	3D都市モデル整備の推進	実施	継続的に活用実施	
	防災指針の周知	実施	継続実施	

北上川水系流域治水プロジェクト(岩手県内)

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策



防災マップの更新等

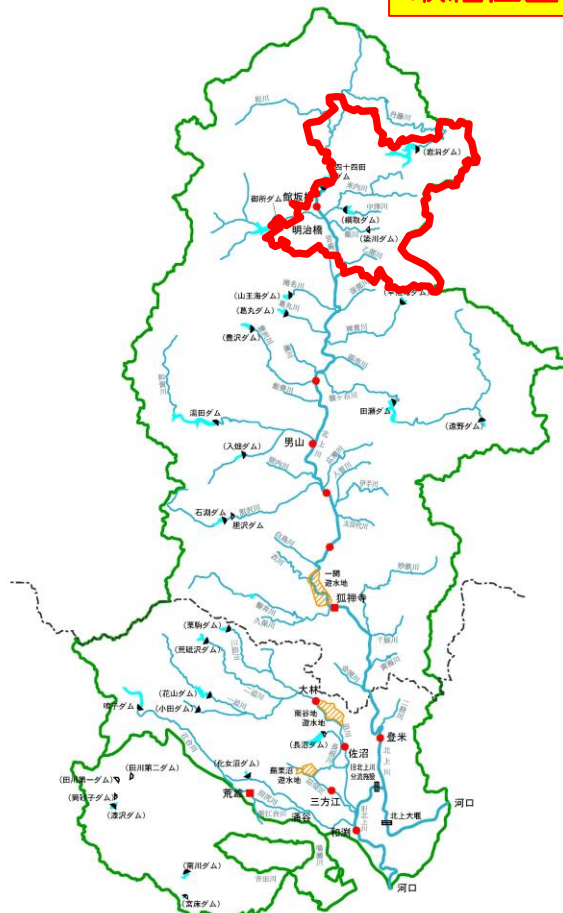
・災害リスク及び住民避難にかかる普及啓発

・浸水被害の把握によって、避難体制の強化を図る

位置図

「北上川水系」

取組位置を表示



具体的な取組み内容

○令和6年に新たに市内17の県管理河川において、洪水浸水想定区域の指定が進められていることから、令和6年度に各河川ごとの洪水ハザードマップを作成するほか、当該河川の浸水想定区域を含めた防災マップを令和7年度以降の整備を検討。
○洪水浸水想定区域を把握することで災害への備え、迅速な判断・情報収集につながり、被害の軽減を図る。

平成25年9月17日の大雨における浸水被害(玉山地域)



盛岡市防災マップ



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

施策の実施工程

取組項目	対策内容	工程		
		短期 (R7まで)	中期 (R12まで)	中長期 (R12以降)
避難体制等の強化	・洪水ハザードマップ作成・周知 ・防災マップの更新	実施予定		



ため池ハザードマップの作成

平成30年7月豪雨を踏まえた農業用ため池に関する「緊急時等の迅速な避難行動」につなげる対策として、「ため池マップ（岩手県作成）」、「ため池浸水想定区域図（岩手県作成）」、「ため池ハザードマップ（盛岡市作成）」を公表します。

位置図

「北上川水系」

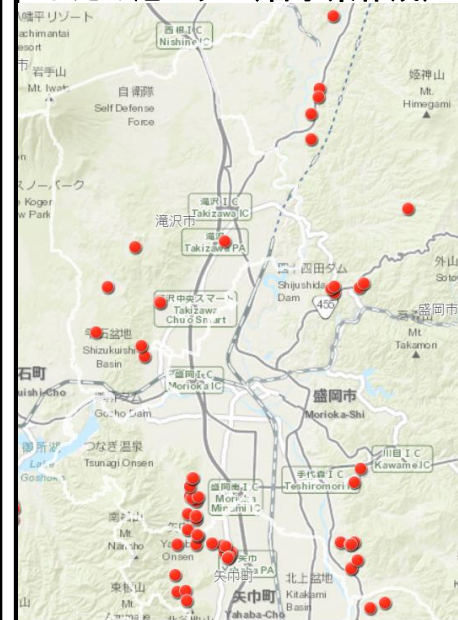


ため池ハザードマップの作成

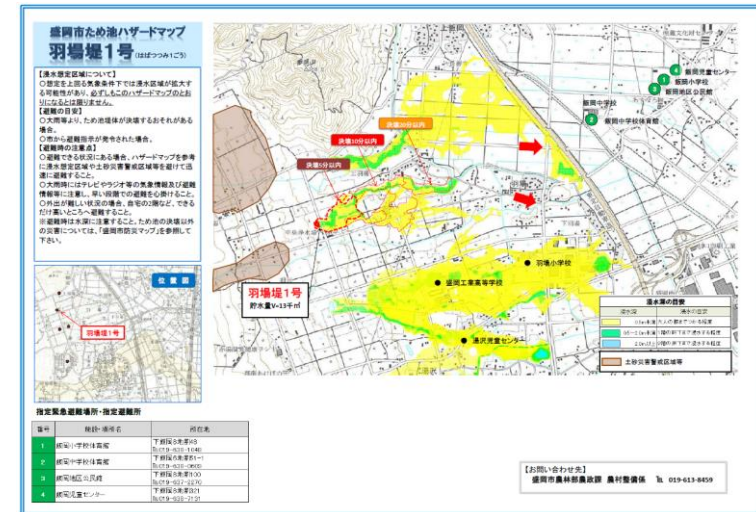


具体的な取り組み内容

○ため池マップ（岩手県作成）



○ため池ハザードマップ（盛岡市作成）



施策の実施工程

予定工程を記載

取組項目	対策内容	工程		
		短期 (R7まで)	中期 (R12まで)	中長期 (R12以降)
避難体制等の強化	ため池ハザードマップの作成	実施 予定		

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策



盛岡市

ワンコイン浸水センサの実証実験への参加(実証実験実施地区の提供)

- ・浸水発生時の迅速な判断・情報発信に役立つワンコイン浸水センサの実証実験に参加し、状況を早期に把握し、危機管理体制の強化に向けた取組を進める

位置図

「北上川水系」

取組位置を表示

実証実験実施地区



※位置については今後の検討を経て決定するもので最終的なものではありません

具体的な取組み内容

- 令和6年度に、国土交通省が取組を進めているワンコイン浸水センサの実証実験に参加(予定)
- 浸水発生を早期に把握することで迅速な判断・情報発信への活用、被害の軽減の研究を進める。

平成25年9月17日の大雨における浸水被害(玉山地域)



ワンコイン浸水センサ(整備イメージ)



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

施策の実施工程

取組項目	対策内容	工程		
		短期 (R7まで)	中期 (R12まで)	中長期 (R12以降)
避難体制等の強化	・ワンコイン浸水センサの実証実験への参加	実施予定		